

安心・快適・便利なリフォームで 地域密着ナンバー1の企業を目指す！

■『伊藤燃設』は、創業から約100年の歴史を誇る老舗企業。時代の変遷とともに主業務はシフトしたが、地域密着の姿勢は創業以来変わらず、地域の人々の快適な住生活に貢献すべく日々研鑽を重ねている。そんな同社の伊藤社長と奥様の美香さんに、村野武範氏がインタビュー！

SPECIAL INTERVIEW

代表取締役 **伊藤 彰英**

「お客様の夢を形にするため
スタッフ一同日々研鑽を重ねています」



村野 『伊藤燃設』さんは長年この桑名市に根差して営業されてきた地域密着型の企業だと伺いました。ご創業は？

伊藤 第二次世界大戦の際、空襲に遭って全ての記録が焼失したため詳細は分からないのですが、今から100年ほど前に初代が創業したそうで、元々は味噌や醤油を扱う会社としてスタートしたと聞いています。その後、二代目が炭を取り扱うようになり、三代目である父の代になってからはLPGや灯油などの燃料を

総合的に扱うようになったのですが、都市ガスの浸透とともにLPGの需要は減少していったんですね。父は早くからそういった状況を予想していたようで、当社は他社に先駆けて燃料販売の規模を縮小し、その代わりに軸となる業務として水回りのリフォームに着手したんです。村野 お父様は先見の明がおりだったんですね。

伊藤 そして四代目となる私の代となってからは父が築いてきた実績をベースとしてトータルにリフォームを手掛けていくということで、本格的にリフォーム全般に取り組むように。『伊藤燃設』の

リフォーム事業部として『リフォームラボ ITONEN』を立ち上げ、現在の場所に事務所兼店舗を移転してきました。それが今から5年半前のことです。

村野 なるほど。しかし、当初は水回り以外のリフォームのノウハウはほとんどなかったわけですね。

伊藤 ええ。けれども、却ってそれが良かったですね。と言うのも、工務店さんのようにリフォームに対する先入観がないからこそ、業界の常識にとらわれずどんなことにもチャレンジすることができたんです。ですから、最初は色々な方に意見を聞きながらとりあえず実践してみるという感じでした。知識や経験がない分失敗も多かったですが、その一つひとつを糧として前に進んできました。

村野 そうして着実に実績を積み重ねてこられたわけですね。では、リフォームを行う上で大切にされていることは？

伊藤 お客様とよくお話をすることですね。と言うのもリフォームは形のあるものではありませんので、リフォームを希望するお客様ご自身も、実際にどうしたいのかはしっかりと分かっているというケースが少なくないんです。ですから



村野 武範 (俳優)

GUEST COMMENT

自らの信念に従って真っ直ぐ突き進む伊藤社長と、そんな社長を優しく支えておられる奥様。それぞれタイプは違いますが、「お客様に喜んで頂きたい」という熱い思いは二人とも同じでした。これからも力を合わせて頑張ってくださいね！